令和８年度　第３回　浜松市立湖東中学校運営協議会　会議録（要点記録）

１　開 催 日 時　　令和 8 年 11 月 13 日（金）　13 時 30 分から 15 時 00 分まで

２　開 催 場 所　　浜松市立湖東中学校　2 階　会議室

３　出 席 委 員　　中村 規子、柴田 美惠子、桔川 増雄、野嶋 清嗣、岡田 竜樹、
池谷 荘一、宇津山 哲夫、成瀬 記言、中村 朋子、山本 あすか

４　欠 席 委 員　　なし

５　学校支援コーディネーター　　村上 久美子

６　学　　校　　榊原 晋（校長）、星宮 ちさと（教頭）、高林直洋（主幹教諭）、
杉山 智章（ＣＳ担当）、伊藤 康恵（ＣＳディレクター）

７　傍　聴　者　　１人

８　会議録作成者　　ＣＳディレクター　伊藤 康恵

９　議長の選出

議長の選出について、前会議内で池谷委員に決定していたことから全員異議なくこれを承認した。

10　協 議 事 項

（１）今年度の学校評価について（高林直洋主幹教諭より）

（２）今年度の自己目標の実現に向けた取組について（榊原校長より）

11　会 議 記 録

司会の星宮教頭から、委員総数 10 人のうち 10 人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（１）今年度の学校評価について

議長の指示により、高林主幹教諭から、別紙資料に基づき今年度の学校評価について説明があり、委員から、以下の発言があった。

今年度は、生徒・保護者・職員共通の項目のアンケート内容になったことで、今までと違った結果が出ると思うが、よい方向につながると期待したい。（池谷委員）

協議の結果、全員でこれを確認した。

（２）今年度の自己目標の実現に向けた取組について（榊原校長より）

議長の指示により、榊原校長から、今年度の自己目標の実現に向けた取組について、パワーポイントによる説明があった。

「総合的な学習の時間」で、子供たちが互いの地域のよさを知り、かかわりを深め、自分の言葉で発信する活動を進めていくことは、今年度の自己目標につながる取組となることから、まずは地域をよく知る委員の方々が伊佐見・和地各地域について情報交換をするグループ協議を行った。その際、各自治会手作りの「歴史すごろく」を活用し、詳細な情報を加えたり、史跡や魅力ある人物を紹介したりしながら、子供たちが調べ学習をどう進めていけばよいか、活発な意見が交わされた。

協議の結果、今後の取組の見通しについて、全員で確認した。

次回の議長について、野嶋会長から山本委員を推挙する旨の発言があった。

その他報告事項等

○　自己評価について（星宮教頭より）

○　「浜松市立中学校における『学校に着ていく服』の考え方」について
（星宮教頭より）

○　地域ふれあい講座・職場体験について（村上学校支援コーディネーターより）

・　地域ふれあい講座は、21 講座・48 名の講師で開催される。

・　職場体験では、新たな取組として、10 組生徒が体験先を複数から選べるようにした。

・　地域ふれあい講座の講師、職場体験先の紹介をお願いしたい。

○　さくら連絡網・メール登録のお願い（星宮教頭より）

○　次回開催日時（星宮教頭より）
第 4 回　令和 9 年 2 月 8 日（月）　13：30～15：00　会議室